



(世界遺産登録感謝の集い 知事感謝状授与式)

世界遺産「富士山」の後世継承

世界遺産に登録された「富士山」信仰の対象と芸術の源泉」の後世継承に向け、様々な取組が始まりました。

7月12日には、帝国ホテルにて、「認定NPO法人富士山を世界遺産にする国民会議」と「富士山世界文化遺産登録推進両県合同会議」共催で、富士山世界遺産登録記念レセプションを開催しました。また、8月4日にはグランシップにて、静岡県主催の「富士山世界遺産登録感謝の集い」を開催し、富士山の世界遺産登録に向けて御尽力いただいた28団体の方々に知事感謝状を贈呈しました。

また、富士市及び富士川楽座の協力を得て、富士川楽座4階に、世界遺産富士山情報発信ステーションを設置しました。ドームシアターで富士山の価値等を紹介した約20分の映像番組を無料上映しています。

News List

- ◎富士山世界遺産登録記念レセプション
- ◎富士山保全協力金の社会実験
- ◎富士山世界遺産登録感謝の集い
- ◎葦山反射炉世界遺産登録へ向け前進

富士山世界遺産登録記念レセプション

富士山の世界遺産登録を記念し、7月12日に、帝国ホテル3階富士の間にて、「認定NPO法人富士山を世界遺産にする国民会議」（富士山会議）と「富士山世界文化遺産登録推進両県合同会議」が共催で、「富士山世界遺産登録記念レセプション」を開催しました。当日は、747名の方々が出席しました。

開会セレモニーとして、静岡県、山梨県両県知事による国民会議の新ロゴマークの除幕式が行われました。

当日は、富士山会議の中曽根康弘会長を始め、安倍内閣総理大臣令夫人、近藤誠一前文化庁長官、中村徳彦富士山本宮浅間大社宮司も出席され、御挨拶をいただきました。



多くの方が出席したレセプション会場



富士山会議新ロゴマーク除幕式
川勝静岡県知事、横内山梨県知事

富士山保全協力金の社会実験

来年度の夏シーズンにおける富士山利用者負担制度の本格導入に向けて、登山者の反応や必要なデータを収集するため、7月25日から8月3日までの10日間、静岡・山梨両県において富士山の環境保全や登山者の安全対策を目的とした「富士山保全協力金」を募る社会実験を各登山口で実施しました。

「富士山保全協力金」の金額は、基本1,000円とし、御協力いただいた方には、缶バッジ、記念ガイドブック（静岡県側登山口のみ）をお渡ししましたが、静岡県山梨両県で当初の予想を超える延べ34,327人の方から約3,413万円の協力金をいただくことができました。

また、下山者の方を対象に富士山の協力金導入に関するアンケートも実施し、貴重な御意見をいただくことができました。今後は、今回の社会実験の結果や有識者、地元の方々の意見等を踏まえた上で、来年度以降の実施方法について富士山世界文化遺産協議会で決定していく予定です。



お配りした缶バッジ(富士宮口)



富士山保全協力金の社会実験の様子

富士山世界文化遺産両県県民会議通信

富士山世界遺産登録感謝の集い

8月4日に、グランシップにて、「富士山世界遺産登録感謝の集い」を開催しました。この集いは、富士山の世界遺産登録に向けて御尽力いただいた各界の皆様へ感謝の気持ちを伝えるとともに、世界遺産「富士山」の価値を後世に継承する機運の醸成を目的に企画しました。当日は、100名を超える県民会議会員を含め約300名の方に御出席いただきました。

第1部「感謝状贈呈式」では、構成資産での保全活動に取り組んできた団体や、学習機会の提供等に取り組んできた団体、計28団体の方々に知事感謝状を贈呈しました。

また、近藤誠一前文化庁長官をお招きし、「富士山世界遺産登録の意義」と題し、記念講演をいただきました。

第2部「グランシップ音楽の広場2013」では、ワグナー、ヴェルディの作品等が演奏されました。最後に川勝知事の指揮による「ふじの山」で幕を閉じました。



記念講演をする近藤誠一前文化庁長官



223未来へつなぎ隊が集めたメッセージを展示

知事感謝状受賞団体一覧(順不同)

◎構成資産での保全活動に取り組んできた団体

- 特定非営利活動法人三保の松原・羽衣村
- 折戸地区連合自治会
- 三保地区連合自治会
- 浅間大社青年会
- 人穴第一町内会
- 山宮浅間神社総代会
- 村山浅間神社
- 富士山頂上奥宮境内地使用者組合
- 富士山表富士宮口登山組合
- 富士山御殿場口山内組合
- 富士山須山口登山歩道保存会
- 須山浅間神社氏子総代会
- 富士浅間神社氏子青年会
- 富士山須走口山内組合
- 富士山をいつまでも美しくする会
- 富士山エコレンジャー連絡会
- 特定非営利活動法人富士山ナショナル・トラスト

◎学習機会の提供等に取り組んできた団体

- 公益財団法人柿田川みどりのトラスト
- 御殿場ライオンズクラブ
- 常葉大学
- 特定非営利活動法人富士山自然の森づくり
- 富士宮自然観察の会
- 富士山と末代上人、熱海の会
- 鈴川区管理委員会
- 社団法人富士宮青年会議所
- 公益社団法人富士宮市観光協会
- 富士宮商工会議所
- 本町振興組合レディース会

葦山反射炉世界遺産登録へ向け前進 ―ユネスコへ推薦書(暫定版)を提出―

伊豆の国市にある葦山反射炉は、「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の構成資産として、富士山に続いて世界文化遺産登録を目指しています。

9月20日に開催された「世界遺産条約関係省庁連絡会議」において、この「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」を世界文化遺産に推薦することが決定しました。同月27日には、ユネスコ「世界遺産センター」へ推薦書(暫定版)を提出しました。

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」は、19世紀後半から20世紀初頭にかけて、幕末から明治期の日本における重工業分野(製鉄・造船・石炭産業)の急速な産業化の過程を示す一連の産業遺産により構成されています。



葦山反射炉(伊豆の国市提供)

資産は、九州・山口及び静岡県、岩手県の8県11市に分布し、8エリア、28の構成資産から成り、相互に関連しています。中には、八幡製鉄所・三菱長崎造船所・三池港など現役産業施設も含まれます。

今後は、平成26年2月1日までに推薦書(正式版)を提出し、平成27年の世界遺産登録に向け、万全を期してまいります。

世界遺産富士山 情報発信ステーション

富士山の文化的価値を適切に伝えるため、富士市及び富士川楽座の協力を得て、富士川楽座4階ドームシアターに、世界遺産富士山情報発信ステーションを設置しました。富士山の価値等を紹介した約20分の映像番組を、無料上映しています。

平日は10時、14時の2回、土日祝日は、10時、14時、16時、30分の3回上映してまいります。

ドームシアターの特徴を活かした全天候映像をぜひお楽しみ下さい。



世界遺産富士山情報発信ステーション入口のタッチパネル

世界に誇る日本のシンボル富士山を
みんなで未来へ引き継いでいこう!



発行 静岡県文化・観光部 交流企画局 富士山世界遺産課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 <http://fujisan-3776.jp>
TEL.054-221-3746 FAX.054-221-2827 e-mail sekai@pref.shizuoka.lg.jp